

議 請 第 1 号	請願者数 1名
平成19年5月28日受付	
件 名	乳幼児医療費窓口払いの廃止と無料対象年齢拡大を求める請願
紹 介 議 員	町 田 昌 弘      加 賀 谷   勉      齋 藤   誠 磯 野 和 夫      小 谷 野   剛      東 山   徹 手 島 秀 美      渡 辺 智 昭      田 村 秀 二 中 村 正 義      尾 崎 忠 也      岩 田 三 司
付 託 委 員 会	文 教 厚 生 委 員 会
<p>請願の項目</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 . 乳幼児医療費の窓口払いを早期に廃止すること。</li> <li>2 . 乳幼児医療費の無料対象年齢を小学校3年生終了まで拡大すること。</li> </ol> <p>請願の趣旨</p> <p>乳幼児医療費の支給制度は、子育て家庭の経済的負担の軽減を図り、乳幼児が医療をより受けやすくするためのものです。</p> <p>これまで、狭山市では独自に対象年齢を拡大するなど子育て支援策に取り組んでおられますが、現行制度の償還払い方式では、窓口で一旦、自己負担分を支払い、申請書類を提出し、後日返金されます。ところが、この返金を受けるまでには、1ヶ月から3ヶ月程度を要しており、一時払いとはいえ、直接現金を負担することは、子育て家庭にとって、家計のやり繰りに苦慮することがあり、切実な問題となっているのが現状です。また、特に就労している保護者にとっては煩雑な手続きとなっています。</p> <p>こうした中で、子育て支援をより充実させるため、何時でも所持金がなくても安心して受診できるよう医療機関での自己負担分の支払いをなくす「窓口払いの廃止」が、全国の自治体で導入されてきております。</p> <p>県内でも出生率の低い当市において、子育てしやすい環境を整えることは急務であり、早期に窓口払いの廃止をしていただき、あわせて子育て支援の更なる拡充のため、無料対象年齢を小学3年生終了まで拡大していただくよう要望いたします。</p>	